

## 有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名 水素エネルギー社会におけるインフラ及び都市・住宅に関する研究	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者：芝浦工業大学学長 平田 賢 氏	
意見の概要	意見に対する対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水素エネルギー社会の到来に向け、国を挙げての取組が必要である。現在、日本は先進的にいろいろ取組が行われているが、国全体の動きにはなっていない。また、その中で、インフラは非常に大事であると考えている。</li> <li>・ 欧州などでは取組が進んでおり、ECからEUとなる頃には、EU 圏内をまたぐ天然ガスのパイプラインができあがっていた。日本もアジアのエネルギーネットワークを構築すべく、取組を行うべきである。</li> <li>・ 水素エネルギーに対して、国土交通省がこのような研究調査をしていることに対して敬意を表す。また、国土交通省の職員が、水素エネルギーの取組について関心をもってもらうという点でも非常に意義深いことであると考えます。</li> <li>・ 水素エネルギーについては国土交通省においてもインフラ整備ということから関連する事項も多く、今後も検討してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来に向けて、水素エネルギー社会に向けた取組は重要であると認識しており、本研究結果が国土交通省の検討開始のきっかけになれば幸いであると回答。</li> </ul>